

## ■ 概要

SPS24 SENCOM PC ソフトウェアは、SENCOM 検出器を最大 4 本同時に校正する機能の他、校正値や設定値などのデータ管理機能を有しています。

SPS24 を使うことにより、デジタル化した SENCOM 検出器の能力を引き出すことができます。

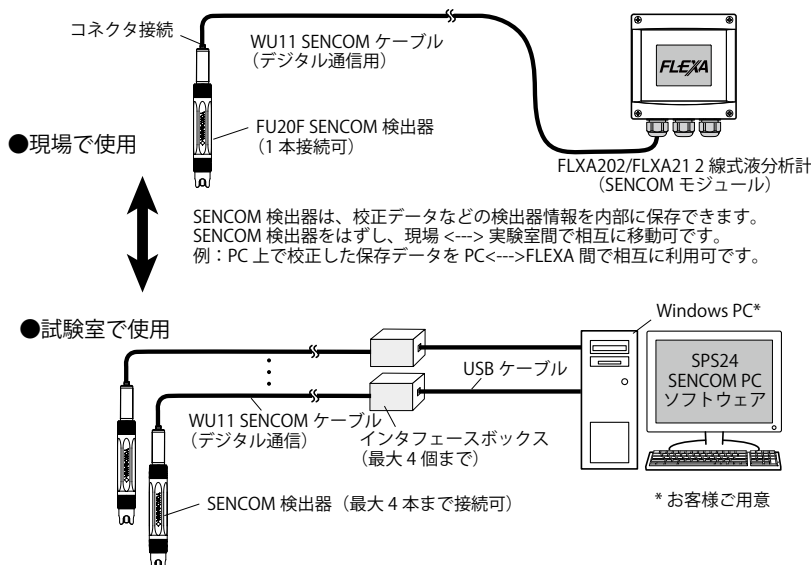
SENCOM 検出器は FLXA202/FLXA21 2 線式液分析計と組み合わせて測定を行います。通常、校正は分析計を操作し、現場にて行う必要があります。しかし SPS24 がある場合、校正されたデータを検出器の内部メモリに保存することができるため、校正は試験室で行うことができ、現場で行う必要がなくなります。SENCOM 検出器はコネクタ接続され、検出器ケーブルから簡単に取りはずすことができます。検出器が FLXA202/FLXA21 に接続された場合、検出器に保存されている校正データは FLXA202/FLXA21 に自動的に設定されます。

SENCOM 検出器はインタフェースボックスを介して PC へ接続します。PC とインタフェースボックス間は USB ケーブル、インタフェースボックスと検出器間は WU11 SENCOM ケーブルで接続します。

FLXA202/FLXA21 では画面の大きさの制約上、多階層化されたメニュー構造が採用されていますが、SPS24 では、表示画面が大きいため各メニューが見やすく、補助情報も表示されるので、円滑な操作が可能となり、作業時間の短縮が可能です。

また、PC のデータ管理機能、他アプリケーションとの連動性を生かし、多量の校正データの保存はもちろん、編集機能、レポート出力機能を有しています。過去の検出器データの保存や、別の PC へのデータ移行が簡単に行えるように、校正データ、校正設定データをインポート、エクスポートすることも可能です。過去のデータを保存しているため、検出器の健康度や予測交換時期を表示する機能を備えています。

## ■ 構成



SENCOM 検出器、WU11 SENCOM ケーブルの詳細は GS12B06J03-04 を参照してください。

## ■ 特長

### 使いやすいユーザインタフェース

SPS24 は PC の操作性や、表示範囲の柔軟性により、表示がわかりやすく、効率的に操作することができます。

### トレンド波形による安定待ちサポート

SPS24 は校正における安定待ちのとき、トレンド波形を表示することにより入力の変化を視覚的に認識できます。安定を待ってから校正することも、設定された安定範囲を設定し、それに入ることによって自動的に校正させることも可能です。

### 最大 4 本の SENCOM 検出器を同時校正

SPS24 は最大 4 本の検出器を接続でき、同時に校正できます。

### SENCOM 検出器データ管理

SPS24 は現在接続中の検出器はもちろん、過去に接続した検出器の各種データを保存させることができます。

- 最新の校正状態はもちろん、過去の校正履歴も確認することができます。
- ユーザアカウント管理を有効にすると、校正作業者の記録管理も可能です。
- ユーザレベルの設定により、ユーザの権限を制限することができます。

### 新旧検出器の交換時の設定コピー

使用中の検出器の設定データをパソコンに保存しておくことにより、検出器交換時、新規購入した検出器に対して設定をコピーすることができます。

### 柔軟性に富んだレポート機能

保存されている検出器の特性をレポート出力 (pdf) や、エクセル出力可能です。出力するパラメータは自由に選択できます。

## 動作環境

### オペレーティングシステム (OS) :

Windows 7 SP1(32ビット版、64ビット版)  
オペレーティングシステムの言語とソフトウェアの表示言語は日本語または英語

### パソコン (PC) 本体 :

上記の OS が動作し、下記の CPU とメモリを搭載した機種。

Intel Core 2 Duo CPU E7500 または同等以上のプロセッサ。2GB 以上のメモリ。

ディスプレイ：XGA (1024 x 768) 以上

### ハードディスク :

アプリケーション用に 100MB 以上 (保存するデータ量により、これ以上必要な場合があります)。

ドライブ：CD-ROM ドライブ

USB 接続口数：SENCOM 検出器接続数 (1 ~ 4 本)

### プリンタ :

使用する Windows システムで使用可能なプリンタ。

## 画面例



測定値表示画面 (FU20F SENCOM 検出器 2 本接続)

## 形名およびコード

ライセンスの適用は、1 本につき PC 1 台です。

形名	基本コード	付加コード	仕様
SPS24	.....	.....	SENCOM PC ソフトウェア (*1)
—	-NN	.....	常に -NN
付加仕様		/BC2 /BC3 /BC4	トータル 2 セット分 (*2) トータル 3 セット分 (*2) トータル 4 セット分 (*2)

\*1：SPS24 は CD での出荷となります。インターフェースボックスと WU11 SENCOM ケーブル (3 m) と USB ケーブルが付属します。

\*2：例えば /BC2 を選択すると、トータル 2 セット分のインターフェースボックスと WU11 SENCOM ケーブル (3 m) と USB ケーブルが付属します。

- SENCOM は横河電機株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Intel、Pentium は、米国 Intel Corporation の登録商標です。
- その他、本書に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

## 機能の概要

### 検出器管理

測定および校正実行などの処理用画面

測定値表示：接続中の検出器の測定値を表示します。  
パフォーマンス：接続中の検出器の各種情報を表示します。

検出器設定：接続中の検出器への各種設定をします。

校正画面：校正を実行します。

### データベースビューア

接続中および過去に接続した検出器の各種情報を管理する画面

新値表示：検出器の最新情報を表示します。

校正履歴：検出器の校正履歴を表示します。

### エラー情報

エラー情報表示：現在発生中のエラーを表示します。

エラー履歴：過去に発生したエラーを表示します。

### セットアップ画面

RS ポート番号：インターフェースボックスを PC に接続する際の RS ポートの番号を設定します。

通信ログ：

単位設定：単位を選択・設定します。

画面表示：日付書式とメニューバー表示の選択をします。

Select language：表示言語を選択します。

ユーザアカウント：ユーザアカウント管理の有効・無効の選択およびユーザアカウントを設定します。

pH/ORP 共通設定：pH/ORP 検出器共通の各種設定をします。

## インターフェースボックス仕様

部品番号：K9701PM

内訳はインターフェースボックス、ドライバ CD、USB ケーブルです。

通信規格：RS-485 (検出器間)

USB2.0 (PC 間)

コネクタ：SENCOM ケーブル用ピン端子 (検出器間)

USB Standard Type B (PC 間)

絶縁仕様：2500 V RMS

使用環境：屋内

温度：0°C ~ +55°C

湿度：10% ~ 80% (結露のないこと)

保管環境：

温度：-10°C ~ +60°C

湿度：10% ~ 90% (結露のないこと)

EMC 適合性：EN 61326-1 Class A、Table 2 (For use

in industrial locations)

オーストラリア、ニュージーランド

電磁波適合性基準

韓国電磁波適合性基準

質量：約 90 g

## 外形寸法図

